

県都大分市交通円滑化検討業務 業務概要（案）

現状と課題

- 市中心部と明野地区・植田地区を結ぶ路線では朝夕の通勤・通学時間帯を中心に慢性的な渋滞が残っている。
- 運転手不足に伴うバスの減便等により、住民の利便性が低下している。
- 大規模イベントで大分スポーツ公園アクセスに関する渋滞問題が顕在化している。

検討内容

- ① 新交通システム導入可能性の検討
 - ・ルート、システムの比較検討・事業採算性、費用対効果の検証など
- ② 大分スポーツ公園への自家用車等のアクセス改善
 - ・おかばる花公園周辺などの駐車場整備の検討
 - ・スマートIC設置可能性の検討

検討フロー

(1)大分市の交通問題と重点課題の整理

1)基礎データの収集・整理

- ・土地利用状況(人口分布、施設分布 等)
- ・自動車交通状況(道路網の状況、道路整備状況、交通量、混雑度 等)
- ・公共交通の状況(バス路線網、運行本数、利用者数、乗降者数、OD 等)
- ・イベント時の交通状況(公共交通サービス、利用者数、道路混雑状況 等)

2)大分市の交通特性と問題点の把握

基礎データの分析、既存報告書等を活用し、大分市街地の交通特性と問題点を把握

3)今後の重点課題の整理

(2)重点課題に対応する新交通システム導入可能性の検討

1)新交通システムの比較検討

導入が考えられる新交通システム(モルルール、LRT BRTなど)の一次選定

システム概要、特徴、走行空間、輸送力、表定速度、事業費(イニシャルコスト)、運営費(ランニングコスト)等を比較

(3)大分スポーツ公園周辺への自家用車等のアクセス改善検討

1)大分スポーツ公園周辺の課題の整理

通常時及びイベント時における大分スポーツ公園アクセスにおける状況把握と課題の整理

2)対策案の選定

松岡PAを活用したスマートICの導入やおかばる花公園周辺の駐車場整備等の対策案の提案

3)道路概略検討

アクセス路の概略ルート検討及び概算事業費を算出

4)おかばる花公園周辺などへの駐車場整備

造成整備・設備等に必要の概算事業費を算出

5)費用便益分析の実施

スマートICについて周辺駐車場整備を整備することなどを考慮した便益を推計

6)利用台数の概算推計

イベント時における過年度の集客数について整理

イベント時におけるマイカーでの利用台数の概算を推計

7)周辺駐車場の整備検討

おかばる花公園周辺の駐車場整備の結果を踏まえつつ、新たな駐車場整備の必要性を検討

2)新交通システム導入ルートを選定

将来道路網と需要予測に基づき、新交通システム導入候補ルートを選定

3)利用者需要予測及び費用便益分析

1. 利用者需要予測の実施
2. 導入区間に関わる概算事業費の算出
3. 費用便益分析の実施

4)新交通システム導入検討方針の設定

新交通システム導入後の自動車交通処理の検討を実施

5)新交通システム導入可能性の検討

将来需要、概算事業費、概算運営費、適用可能な補助スキーム等から収支予測

(4)基本方針とりまとめ